

様式

《川越高校の活性化・特色化方針》

(平成29年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科	生徒数	(男)1,138	計 1,138					
ホームページ	http://www.kawagoe-h.spec.ed.jp/										
アクセス	西武新宿線本川越駅より徒歩 15 分、東武東上線川越市駅より徒歩 20 分 東武東上線・JR川越駅より徒歩 25 分、東武バス神明町車庫行き一番街下車徒歩 7 分										
教育課程等の特徴	50分授業。隔週土曜日授業。月・水曜日は7時間目まであります。 1年次では全員共通科目を学習します。2年次で文系・理系のコース分けを行います。 3年次文系は国立大学志望者向けの文系Ⅰと、難関私立大学向けの文系Ⅱを設けて、よりきめ細かな指導を行っています。										
活躍が顕著な部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・剣道部 平成29年度関東大会出場(個人) ・水泳部 平成28年度関東大会出場 ・新聞部 平成28年度全国高等学校総合文化祭出場 ・物理部イオンクラフト班 平成28年度全国高等学校総合文化祭出場 										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> ・くすのき宿泊研修(1年4月) 勉強法を学ぶとともに卒業生の講話も聞きます。 ・球技大会(6月) 5種目をクラス対抗戦で争い、教員チームも参戦します。 ・くすのき祭(文化祭)(9月) 毎年1万人を超える来場者があります。 										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・6月と10月(2年は2月)に面談週間設定、夏季休業中に保護者面談実施。 ・近隣の小学生を対象とした夏休み自由課題相談会を実施。 ・川越市内の小中学生を対象とした冬休み科学教室を実施。 										
進路	状況	四大	211人	短大	0人	専門	0人	就職	0人	その他	157人
	傾向	国立大学進学志向が高くなっている。今春の卒業生は、中上位層が国立大学受験で健闘し合格者が90名と一番多かった。進学先の内訳では、現役進学者の約4割が国立大学、約3割が最上位私立大学(早慶上智東京理科)、約2割がGMARCHへ進学した。 (※生徒数：H29.5.1現在、進路はH29.3卒業生の実績値)									

本校の魅力!

・・・川高の育成する3つの力・・・

《大学に入る力》 《大学で伸びる力》 《社会に貢献し活躍できる力》

伝統ある自主自立の校風の中、学業・部活動・学校行事・生徒会活動など、生徒一人ひとりが活躍できる場があります。



(文化祭入場門)



(国際交流事業)



(陸上競技大会)

在校生からのメッセージ

川越高校には素晴らしい先生方と活気に溢れた生徒達があります。この学校を卒業して大人になったとき、「川高生で良かった」と思えるような3年間を過ごしませんか。
(吉見中学校出身 第70代生徒会長 S. I)

2 入学者選抜情報

＜本校が求める生徒＞

伝統ある自主自立の精神を自覚し実践する生徒。高い志を立て、その実践に向け常に努力を重ねる生徒。文武において切磋琢磨し自己を高め、有為なリーダーを目指す生徒。

＜入学者選抜のポイント＞(平成30年度入学者選抜基準をご確認ください。)

- ・学力検査と調査書の記録において、学力検査の結果を重視します。
- ・調査書については、学習の記録だけでなく、特別活動等の記録、その他の項目において総合的によく取り組んだ者の選抜に配慮します。
- ・数学と英語の学力検査は学校選択問題で実施します。



県立川越高校 ～生徒の成長物語～

本校の 特色

- ◇ 本校の授業 大学に合格するだけでなく、大学での勉強の幅を広げ、社会に出てからも通用する「真の実力」を身に付けることを目標としています。
- ◇ 行事や部活動 学業だけでなく、学校行事にも部活動にも一生懸命に取り組みます。

熱意ある授業が生徒の力を伸ばす 《生徒も教員もトップを目指す》

川越高校最大の魅力であり、もっとも力を入れているのが授業です。毎日の授業、一時間一時間に集中しています。教員は「真の実力」を育てるために質の高い、時に高校の範囲を飛び出さんばかりの授業を展開し、授業改善に日々取り組んでいます。毎日の授業と着実な家庭学習で第一志望大学現役合格へ一直線。



盛んな学校行事・部活動

くすのき祭（文化祭）は川越高校最大の行事。毎年1万人を超える来場者があり、大変盛り上がります。部活動は全員加入しています。掛け持ちしている生徒もいます。



1年生

- ・ 4月の「くすのき宿泊研修」の学習法講座で主体的な学習姿勢を学びます。また、OBの現役大学生から目指すべき川高生像や学部の説明を受け進路意識を明確にします。
- ・ 国際交流プログラムのSTEP 1として、英語圏以外の在日外国人から文化等を学び、世界に目を向けるきっかけを作ります。

2年生

- ・ 中堅学年として、部活動・学校行事・生徒会活動等でリーダーシップを発揮します。
- ・ 修学旅行では平和学習や歴史・文化・自然を学びます。また、班別行動を行うことにより自主性・主体性を身に付けます。
- ・ 大学への現役合格者を招いて懇談会を開き、受験への意識を高めていきます。



充実した国際交流プログラム

「Go Global 高い志、世界へ向けて」をテーマに高校生のうちから世界へ目を向けられるプログラムを用意しています。
STEP 2: エンパワーメントプログラム。STEP 3: 次世代リーダー育成プログラム。

川高サイエンス探究

SSH 2期 11年間の成果を基に、総合的な学習の時間や部活動で研究活動を実施します。また、研究施設訪問や研究者を招いた特別講座も開講します。

3年生

- ・ 卒業学年として目標を確かなものとし、その志を達成するために努力を積み重ねます。
- ・ 理系と国公立大学志望者向けの文系Ⅰ、難関私立大学向けの文系Ⅱに分かれ、よりきめ細やかな指導を受けます。
- ・ 5月には志望大学別受験説明会により、大学ごとの入試の傾向と対策を明らかにします。

本校の3年後の目標

- ・ 目指すは、高い志に基づく第一志望大学への現役合格（目標：現役合格率80%、国公立大学現役進学者100名）
- ・ 自主的・総合的に考え的確に判断する力、豊かな人間性、コミュニケーション能力を持ったリーダーになること。

【川高の育成する3つの力】

- ・ 大学に入る力
- ・ 大学で伸びる力
- ・ 社会に貢献し活躍できる力